第６４回　北海道地方交通審議会船員部会　議事概要

開催年月日	平成２６年１月２４日（金）
開催場所	北海道運輸局６Ｆ会議室

□議　　題□

Ⅰ．審議事項

１．北海道漁業（沖合底引き網）最低賃金の改正に関する答申案について

２．北海道漁業（大中型まき網）最低賃金の改正に関する答申案について

Ⅱ．報告事項等

１．管内船員職業安定業務取扱状況（平成２５年１２月分）について

２．離職四法に基づく減船離職船員現況調べについて

３．離職四法に基づく求職手帳発給数及び支給実績について

４．その他

(1)情報交換

□議事概要□

１．「北海道漁業（沖合底引き網及び大中型まき網）最低賃金の改正に関する答申案」にかかわり、最低賃金専門部会部会長だった船員部会部会長より最低賃金専門部会において答申案の合意に至った経緯が報告された。

その後、事務局より北海道漁業（沖合底引き網）最低賃金の改正に関する答申案及び北海道漁業（大中型まき網）最低賃金の改正に関する答申案について提案され、審議のところ、答申案は決議された。

２．最低賃金にかかわり、労働者側委員より、旅客船、内航船も含めた次年度の諮問要請があった。

また、使用者側委員より全国の最低賃金審議状況資料にかかわり、特例地域の最低賃金の適用方について質問があり、事務局から回答があった。

さらに、その関連で漁業の全国の最低賃金と地方運輸局毎の最低賃金の適用に関して意見交換がされた。

３．事務局より平成２５年１２月分の管内船員職業安定業務取扱状況、離職四法に基づく減船離職船員現況調べ、求職手帳発給数及び支給実績について説明が行われた。

離職四法に基づく減船離職船員現況調べ、求職手帳発給数及び支給実績については前月より変更がないことから説明が省略された。

４．労働者側委員より、三重県四日市市の船員税制（住民税の減税）について報告された。

５．労働者側委員より、中型いか釣りと近海まぐろ漁業への最低賃金設定が要望された。

また、この関連で漁業における最低賃金の設定に関する意見交換がされた。

６．公益側委員より、船員にかかわる助成金制度について質問があり、事務局より次回部会で報告する旨回答があった。

７．労働者側委員より、本年４月から施行される船舶職員及び小型船舶操縦者法に関して、改正事項の周知徹底が要望され、事務局より担当課に確認して次回部会で報告する旨回答があった。

８．事務局より、前回部会時に労働者側委員より質問のあった港湾における船内廃棄物受入に関して、制度が説明されるとともに北海道主要港の実態が報告された。
　具体的には、前回の部会で労働者側委員より各港での受け入れ状況について問題提起されていたが、北海道主要港では特段の問題が発生していないと言う内容だった。

９．公益側委員より、海事関係報道資料集に掲載されている報道に関して、詳細情報を求める質問があり、事務局は把握していなかったものの、労働者側委員から若干の情報が提供された。

１０．次回の船員部会は平成 26 年1月 24 日（金）13 時 30 分より開催することを確認した。

（以　上）

北海道運輸局海事振興部船員労政課